

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成22年4月8日 (2010.4.8)

【公表番号】特表2009-527835(P2009-527835A)

【公表日】平成21年7月30日 (2009.7.30)

【年通号数】公開・登録公報2009-030

【出願番号】特願2008-555858(P2008-555858)

【国際特許分類】

G 0 6 K 17/00 (2006.01)

G 0 6 K 19/10 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 K 17/00 T

G 0 6 K 19/00 R

【手続補正書】

【提出日】平成22年2月18日 (2010.2.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

スマートカード ( 1 ) のための P I N サービスを実行する方法であって、

a . 複数の P I N サービス機能のうちのひとつを選択されることによって、P I N サービス要求 ( P S R F : P I N service request ) を開始するステップと、

b . 前記選択された P I N サービス要求 ( P S R F ) に対応する暗号化された認証メッセージ ( P S R Q : authentication message ) を生成するステップと、

c . P I N サービス設備 ( 5 、 6 ) に前記暗号化された認証メッセージ ( P S R Q ) を送信するステップと、

d . 前記暗号化された認証メッセージ ( P S R Q ) に対する、暗号化された応答メッセージ ( P S R S : response message ) を前記 P I N サービス設備 ( 5 、 6 ) から受信するステップと、

e . 前記選択された P I N サービス要求 ( P S R F ) に対して前記暗号化された応答メッセージ ( P S R S ) を検証するステップと、成功した検証に応答して、

f . 前記スマートカード ( 1 ) のための前記 P I N サービスを実行するステップとを備えたことを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記暗号化された認証メッセージ ( P S R Q ) は、1 つの時間暗号を有することを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記暗号化された認証メッセージ ( P S R Q ) を生成するステップに用いられる暗号が、前記スマートカード ( 1 ) により生成されることを特徴とする請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記ステップ c は、前記スマートカード ( 1 ) の認証されたユーザを特定するユーザ特定情報を、前記 P I N サービス設備 ( 5 、 6 ) に送信するステップを含むことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の方法。

【請求項 5】

前記ステップ f は、検証成功を示す P I N サービスメッセージを表示するステップを含

むことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の方法。

【請求項 6】

前記ステップ f は、前記スマートカード ( 1 ) に接続されたスマートカードリーダー ( 2 ) により実行されることを特徴とする請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記ステップ b および前記ステップ e の少なくとも一方は、前記スマートカード ( 1 ) により実行されることを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれかに記載の方法。

【請求項 8】

前記ステップ e は、前記スマートカード ( 1 ) に接続されたスマートカードリーダー ( 2 ) の手段により前記暗号化された応答メッセージ ( P S R S ) を前記スマートカード ( 1 ) に提供するステップを含むことを特徴とする請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記ステップ a は、前記スマートカード ( 1 ) に接続されたスマートカードリーダー ( 2 ) により実行されることを特徴とする請求項 1 乃至 8 のいずれかに記載の方法。

【請求項 10】

前記スマートカードリーダー ( 2 ) は、前記 P I N サービスのうち対応する 1 つを選択するために複数のファンクションキー ( 9 ) を備えたことを特徴とする請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記ステップ c と d との間において、前記 P I N サービス設備 ( 5、6 ) により前記認証メッセージ ( P S R Q ) を検証するステップと、前記 P I N サービス設備 ( 5、6 ) により前記認証メッセージ ( P S R Q ) の検証成功にตอบสนองして前記応答メッセージ ( P S R S ) を生成するステップをさらに備えたことを特徴とする請求項 1 乃至 10 のいずれかに記載の方法。

【請求項 12】

前記認証メッセージ ( P S R Q ) は、既定の関係に従って、前記スマートカード ( 1 ) への P I N サービス要求の間において変わるコンポーネントを有し、および前記認証メッセージ ( P S R Q ) は、前記既定の関係に対して認証されることを特徴とする請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

スマートカード ( 1 ) のための P I N サービスを実行する装置であって、  
複数の P I N サービス機能のうちのひとつを選択されることによって、P I N サービス要求 ( P S R F : P I N service request ) を開始する手段と、  
前記選択された P I N サービス要求 ( P S R F ) に対応する暗号化された認証メッセージ ( P S R Q : authentication message ) を生成する手段と、  
P I N サービス設備 ( 5、6 ) に前記暗号化された認証メッセージ ( P S R Q ) を送信する手段と、  
前記暗号化された認証メッセージ ( P S R Q ) に対する、暗号化された応答メッセージ ( P S R S : response message ) を前記 P I N サービス設備 ( 5、6 ) から受信する手段と、  
前記選択された P I N サービス要求 ( P S R F ) に対して前記暗号化された応答メッセージ ( P S R S ) を検証する手段と、成功した検証にตอบสนองして、  
前記スマートカード ( 1 ) のための前記 P I N サービスを実行する手段と  
を備えたことを特徴とする装置。

【請求項 14】

前記 P I N サービス要求 ( P S R F : P I N service request ) を開始する手段は、スマートカードリーダー ( 2 ) を備えたことを特徴とする請求項 13 に記載の装置。

【請求項 15】

前記スマートカードリーダー ( 2 ) は、前記 P I N サービスのうち対応する 1 つを選択するために複数のファンクションキー ( 9 ) を備えたことを特徴とする請求項 14 に記載の

装置。